

観光・レクリエーション



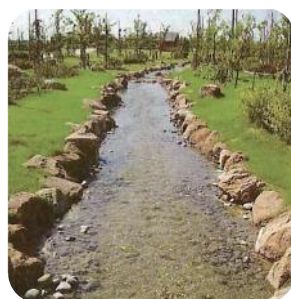
①岡山市サウスヴィレッジ



②灘崎町総合公園「岡山市公園協会HPより」



③道の駅 みやま公園「道の駅 みやま公園HPより」



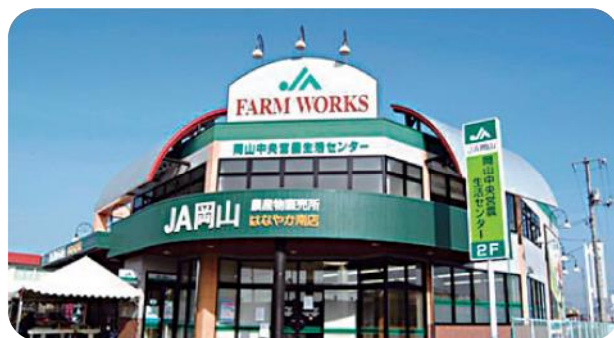
④自然環境体験公園
「岡山県下水公社HP より」



⑦浦安運動公園「岡山市公園協会HPより」



⑤岡山市中央卸売市場「岡山市HPより」



⑧はなやか南店「JA岡山HPより」



⑨沖田神社



⑥岡南飛行場「岡山県環境管理HP より」

干拓地の景観とビューポイント

干拓事業により形成された広大なスケールの干拓地とその中に張り巡らされた水路や国立公園に指定されている金甲山のほか、海域であったころの島々が孤立峰、あるいは低丘陵が優れた景観をなします。

その麓に形成された集落も含めて、歴史や自然と暮らしが相まった農・漁村風景が岡山平野南部地域に展開されています。

広大な農地と農地内を縦横に流れる用水路、樋門等の農業施設、農業集落では、そこで栽培される稲、麦、大豆等の農作物や用水路沿いの桜等が四季折々の彩を添え、豊かな景観を形成しています。



水路の風景



宮川樋門と干拓記念碑



金甲山
「岡山県環境文化部HP より」



昭和天皇 御製の碑



いちごの栽培



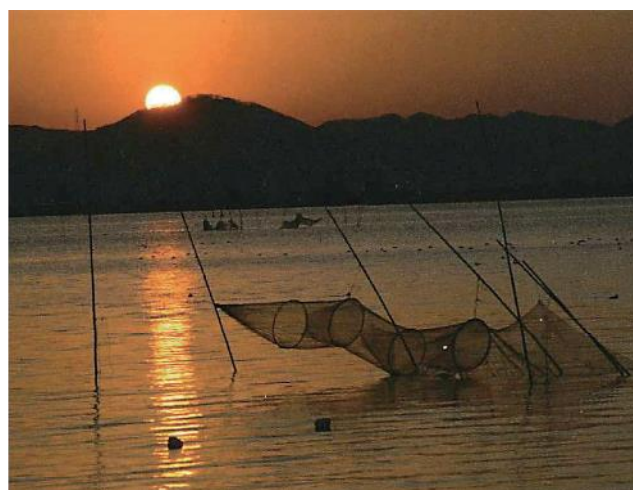
水稻

「児島湖周辺農業水利事業 完工記念誌 より」



麦秋

「児島湖 過去から未来へ 岡山海岸保全事業のあゆみ より」



夕日の児島湖

「児島湖読本 ～どっこい生きている児島湖～ より」

コラム ふなめしと児島湾干拓



ふなめしの歴史は、児島湾干拓の歴史と共にあります。

江戸時代から本格的な新田開発が始まり、先人たちは大変な苦勞をして開墾を進めてきました。干拓地にはりめぐらされた農業用水路では沢山のフナが獲れ、中でも寒中に獲れる「寒鮓」は、特有のコクがあり珍重され、貴重なタンパク源となっていました。寒い冬の日、新鮮な寒鮓をまな板の上で調子よくトントンと包丁でたたいて料理したことから、「とんとこ汁」「とんとこ飯」とも呼ばれ、地元の人々に愛されてきました。
「岡山の郷土料理 ふなめしより」

児島湖でみられる 生き物たち

岡山平野南部地域は、古くから干拓によって形成された水田が発達し、水田、水路、河川、児島湖とつながる水環境に恵まれており、ヨシ、フナ、マツカサガイなどが生息しています。



ヨシ

泥の中に地下茎を張り巡らし、春に芽吹いて大群落をつくり、高さは1～3mにもなります。

「児島湖ハンドブックより」



フナ類

湖や池、流れのゆるやかな河川などにすんでいます。特に泥底の場所を好み、よく低層近くを泳いでいます。雑食で、藻類や低生生物を食べます。

「児島湖ハンドブックより」



チュウヒ

トビよりも小さい中型のタカです。かすかな声で「キュッ、キュッ、キュッ」などの聞こえる声で鳴きます。

「児島湖グリーンガイドより」



ミサゴ

オスメスとともに同じ色柄のタカです。タカ類は飛んでいるのを下から見上げることが多いのですが、飛翔中のミサゴは下から見ると白く見えます。

「児島湖グリーンガイドより」



マツカサガイ

砂礫の河床に多く生息する二枚貝で卵型の分厚い殻をもちます。殻の表面にはその名の通り、細かな松かさ模様があります。環境省レッドリストにおける準絶滅危惧種に指定されています。

「児島湖ハンドブックより」

環境保全

環境保全活動については、環境保全任意団体「児島湖流域エコウェブ」が児島湖周辺における環境保全に関する調査実践活動に取り組むとともに、年2回環境保全に関する普及・啓発活動（講演会等）を行っています。

また、児島湖畔環境保全アダプト推進事業（岡山県単独事業）を活用し、19団体が児島湖畔の環境美化活動に取り組んでいます。

児島湖環境保全事業の取組状況



児島湖流域清掃大作戦
(締切堤防会場)



児島湖流域清掃大作戦
(篠ヶ瀬新橋会場)

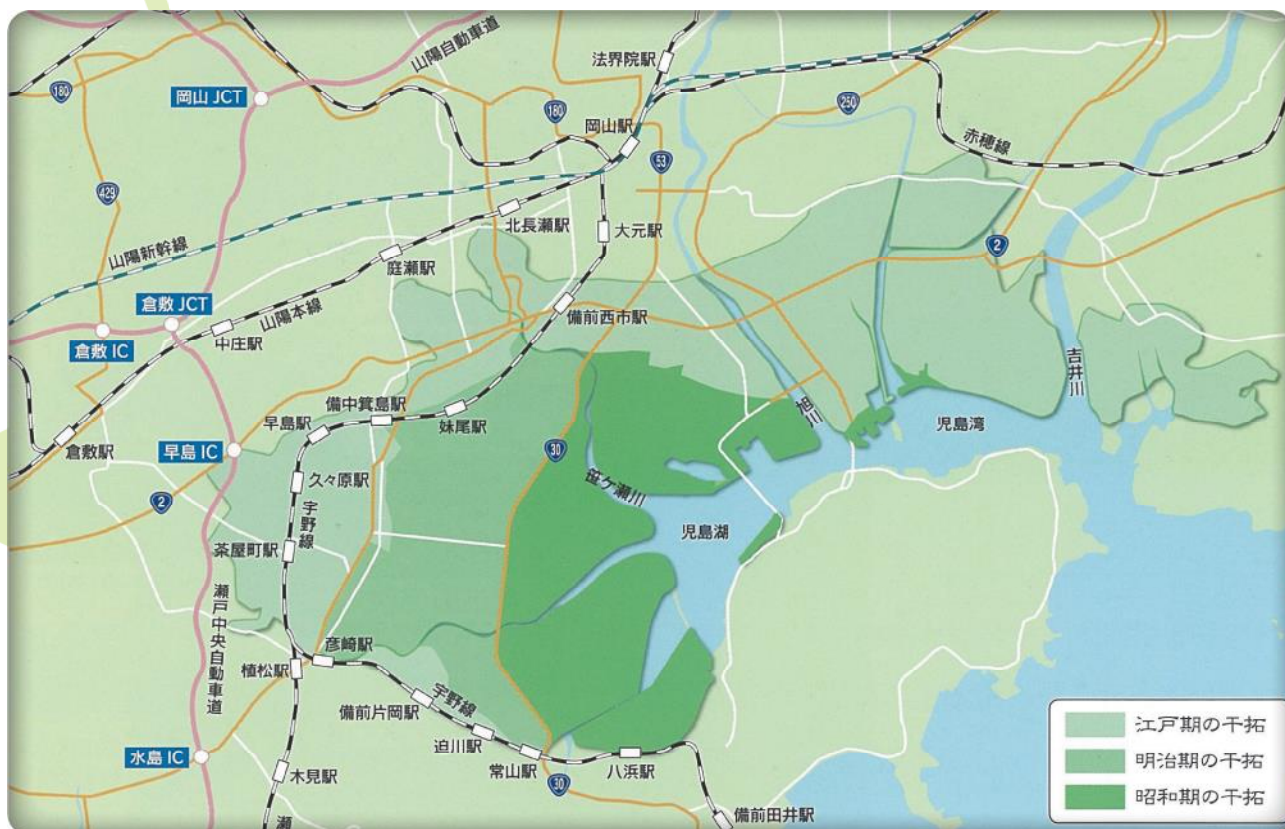
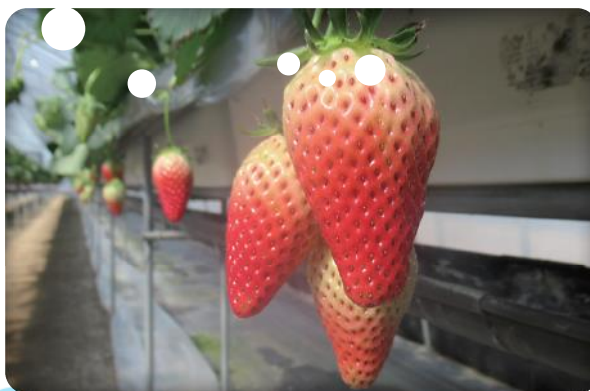


児島湖流域清掃大作戦
(参加者による魚の放流)



児島湖触れ合い環境フェア

「児島湖ハンドブックより」



〈江戸時代以降に干拓された範囲〉
「児島湾干拓と児島湾 締切堤防 より」

農林水産省 中国四国農政局 岡山南土地改良建設事業所

〒700-0973 岡山県岡山市北区下中野 1223-5

TEL 086-236-6240 FAX 086-236-6241

ホームページ <https://www.ma.go.jp/chushi/kj/okayamam/index.html>

(作成：令和2年7月)